

小学校 3年 社会科

考える

読む
書く

育成したい
国語力

不思議に思うことや分からないことに気づき、理由や根拠を探りながらグラフや調べてきた資料を読む。
複数の内容を関連付け、中心点を明確にして書く。

低学年

中学年

高学年

中学前

中学後

国語

社会

算数
数学

理科

生活

外国語

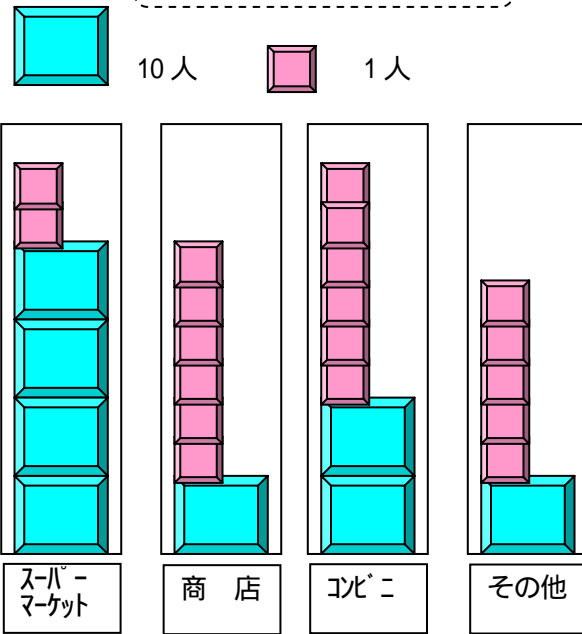
活動別

道徳

総合的
学習

教材等の例

買い物調べ
期間 1週間



社会科ノート

今日のめあて
スーパーマーケットの「？」をさぐる

疑問	疑問

「？」をさぐる
さぐりたい「？」
たずねたい人
確かめてみたい場所
その他

単元名

「人々のごととわたしたちの暮らし」

本時の目標

買い物調べの結果から、疑問点を見付け、予想の答えや問題解決への方法を考える。

本時の流れ

導入

本時のめあてを知る。

めあて：買い物調べの結果から『？』をさぐる。

展開

買い物調べのグラフを読んで、疑問に思ったことや分からないことを書き出す。(個人)

- ・スーパーマーケットの利用が多いのはなぜだろう？
- ・近くの商店にはどんなときに行くのかな？
- ・なぜ商店は近くなのに、遠くのスーパーマーケットの利用が多いのかな？
- ・スーパーマーケットには行きやすい秘密があるのか？

それぞれの「？」を出し合う。(一斉)

自分なりに深くさぐりたい「？」と、予想した答えを考え、ノートに書く。(個人)

さぐりたい「？」
たずねたい人
例：スーパーマーケットで働いている人、買い物客、自分の家の人
確かめてみたい場所
例：野菜売り場、駐車場、倉庫

まとめ

次時への見通しと意欲をもつ。

国語力育成の視点

社会科では、様々な資料を読み取る機会があります。本時では、買い物調べの結果のグラフを読む機会や、読み取ったことを基に、自分の意見を述べたり、書いたりする機会の充実を図り、考える力の育成を図ります。

視点 ①

事前に行った買い物調べの結果から作成したグラフや各自の調査結果の資料から情報を正確に取り出し、疑問に思うことや分からないことなどを明確にする力を育成します。気付いた疑問点は、書き出し、明確にしておくことが大切です。スーパーマーケットの広告なども情報を読み取る資料になります。

視点 ②

疑問点を主体的に追究するには、根拠をもって、自分なりの予想を立てることが大切です。複数の内容を関連付けながら、中心点を明確にして書くことで、考える力が育ち、社会科のねらいがより確かなものとなります。